

第20回

潟東地域コミュニティ協議会 《総会開催》

令和7年5月11日(日)潟東地域コミュニティセンターにて、総会が開催されました。令和6年度潟東地域コミュニティ協議会事業報告及び収支決算が可決承認され、続いて令和7年度潟東地域コミュニティ協議会事業計画及び予算が可決承認されました。

又、おまつり広場開催日程の変更も承認され令和9年度より、8月16日から8月11日(山の日)の開催となりました。



令和7年事業計画 (主な活動)

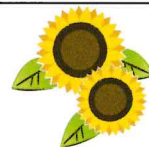
- ・ウォーキングサッカー (4月より月1回)
- ・健康ウォーキングフェスティバル (6/8)
- ・グリーン作戦 (8/3)
- ・潟東おまつり広場 (8/16)
どろんこカップ、花火大会
- ・新潟市まちあるき交流会 (秋1回)
- ・健康づくり教室 (11月下旬)
- ・健康管理教室-骨密度の測定 (11月)
- ・かもんカモねぎまつり (12/7)
- ・新春講演会、年賀交換会 (R8.1/10)
- ・潟オリンピック (R8.2/22)
- ・春、夏、秋交通安全街頭指導
- ・防犯青色パトカー巡回、見回り
- ・防災士1名の養成
- ・潟東地域全体の防災訓練の実施 (10月)
- ・食育事業
- ・地域福祉の取り組み - 敬老会 講演会
- ・視察研修 (11月)

潟東地域コミュニティだより

かけ橋

第80号

令和7年7月15日発行
潟東地域コミュニティ協議会



令和6年度決算書

収入の部	金額 (円)
会費	723,500
寄付金	107,961
補助金	5,140,165
地域活動支援金	48,600
繰越金	255,166
雑入	230,395
合計	6,505,787
支出の部	金額 (円)
1.会議費	64,059
2.事業費	4,530,765
3.広報誌	201,960
4.報酬費	110,000
5.事務費	1,156,668
6.研修費	16,000
7.寄付費	9,988
8.予備費	115,243
合計	6,204,683
次年度繰越金	301,104

令和7年度予算書

金額 (円)
718,500
10,000
5,231,000
50,000
52,000
84,000
6,362,604
金額 (円)
125,000
4,661,000
150,000
110,000
1,285,000
20,000
8,000
3,604
6,362,604

令和7年度潟東地域コミュニティ協議会役員名簿

会長 乙川 千香	産業・経済部会
副会長 星野 学	部会長 岡本 巧
総務部会	副部会長 武田 伸弥
部会長 星野 学	広報委員事務局
副部会長 山保 政栄	坂井 克彦
環境・福祉・保健部会	事務局長 笹崎 清司
部会長 石井 敏子	会計 小林千恵子
副部会長 齋藤 憲	参与 拝野百合子
防災・防犯・安全部会	監事 赤塚清三郎
部会長 水野 輝彦	監事 金澤 誠
副部会長 拝野百合子	潟東地域コミュニティセンター
教育・文化・スポーツ部会長	センター長 乙川 千香
部会長 池田 陽	副センター長 星野 学
副部会長 水野 剣	副センター長 坂井 克彦
	事務長 笹崎 清司



ごあいさつ



潟東地域コミュニティ協議会 会長
乙川 千香

日頃より潟東地域コミュニティ協議会の事業に、ご理解とご協力いただきまして、誠にありがとうございます。早いもので就任4年目となりました。これからも愛と感謝をもって、住民の皆様と一緒に素敵な潟東をつくっていきたく思っております。本年度も精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

おまつり広場開催 8/16(土)

各部会一丸となって準備中です！詳細については別途配布チラシ等をご覧ください。
尚、5月開催の総会にて令和9年度より開催日が8月11日祝日(山の日)に変更になりました。
お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

参加者募集中

ウォーキングサッカー



- 開催日 4/19、5/10、6/16、7/28、8/18、9/22、10/20
11/17、12/15、1/19、2/16、3/16
- 時 間 19:30~20:30 潟東サルビアサッカー場にて
- 参加費 大人300円、中学生以下150円 *雨天中止

今年度も開催中！無理なく体を動かして、みんなで一緒に楽しく運動する1時間。健康増進、認知症・フレイル予防、それと知り合いが増えます。

色んな年代の仲間とサルビアサッカー場の芝の上で青春の汗を流しましょう。いつでもだれでも参加OKです！ぜひ！！

健康ウォークフェスティバル

6月8日(日)はウォーキング日和の曇り空、21名の参加者がありました。

健康運動指導士(長岡造形大学非常勤講師)の篠田ひろ子先生より正しい歩き方の指導、準備体操等の指導を受け、井随地区周辺コース約5.2kmか、大ケヤキ周辺コース約3.2kmを選んで歩きました。

地域の街並みを楽しみながら、途中お楽しみミッションを設けご褒美をゲットしたりし楽しみながら歩いていただきました。参加者からはいろんな発見があったり勉強になった、また参加したい等の声が多く聞かれました。



西蒲消防署 潟東出張所からのお知らせ

【熱中症にご注意ください】

熱中症による救急搬送者数は、気温が上昇する6月から8月にかけて増加します。
熱中症かな？と思ったら、涼しい場所に移動し、汗で濡れた服を着替えましょう。
また、スポーツドリンクなどで水分補給をしてください。

意識状態が悪い場合は、医療機関での治療が必要なため、速やかに119番通報し救急車を要請してください。



【救急車の適正利用についてのお願ひ】

新潟市は、人口76万人に対して、25隊の救急車に対応しています。

近年、救急需要の増加に伴い救急車が現場に到着するまでの時間が長くなっています。

救急車は誰もが平等に利用することができる医療資源ですが、このまま救急需要が増加し続けると、緊急性の高い病气やケガで苦しんでいる方への対応が遅れてしまう恐れがあります。

本当に救急車を必要とする方が利用できるように、救急車の適正利用をお願いします。

【救急車を呼ぶべきか迷ったら】

夜間や休日の急な病气や怪我で、すぐに救急車を呼ぶべきか、医療機関を受診するべきか判断に迷ったときは「救急医療電話相談(7119)」に連絡すると、看護師等から受診の必要性や対処方法等についての助言、受診可能な医療機関の案内を受けることができます。

※15歳未満のお子さんに関する相談は「小児救急医療電話相談(#8000)」に連絡してください。

暑さを避けよう



※15歳未満のお子さんに関する相談は「小児救急医療電話相談(#8000)」に連絡してください。

旧潟東西小学校再生プロジェクト始動!

中原市長、堀区長、潟東未来会の皆様をはじめ、約200名の方々にご参加いただき芝生の植栽作業を行いました。地域の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。本プロジェクトは潟東地域の活性化を目的としています。今後の潟東未来会の活動にもぜひご注目ください!

6/15



令和7年度西蒲区老人クラブ 潟東地区協議会 役員名補

令和7年4月1日現在

単位クラブ名	理事氏名	役職名
井随クラブ好日会	高橋 和男	
島方高砂会	小林 彌一	副会長
三方長生会	米山 正	文化教養
横戸新生弥生クラブ	藤田 忠明	
遠藤老和会	杉山 誠一	
卯八郎同和会	曾山 正	
五之上福寿会	長沼 博明	
大原長寿会	竹内 源治	
番屋老寿会	竹内 春雄	
茨島松寿会	栗林 昇	保健厚生
称名称寿会	竹内 一広	
今井長年クラブ	勝山 茂之	会長
大曾根老友会	吉田 博之	
国見南老人会	小林 和久	若手幹部
	池田 紀江	副会長
	小林 正治	事務局
	穂苅由美子	女性部長

勝山会長コメント：今年もよろしくお祈いします

潟東中学校

潟東中学校 防災教育

3年生 避難場所体験 5/26 (月)



防災士、社協、西蒲区役所のサポートも!!



簡易トイレを体感



防災リュックにこれだけ入っています!

実際に災害が発生した時に、自分たちに何ができるかそして、何を備えたら良いか、青柳防災士の講話と体験活動として、段ボールベッド・パーティションの組み立て・トイレ体験・避難所備蓄品の確認・ローリングストックの説明を実際に防災道具を使って学ぶことができました。

潟東小学校



潟東小学校

創立10周年記念運動会

5月24日(土)運動会が開催されました。地域・保護者の皆様、応援ありがとうございました!



「カモねぎダンス」を元気に踊りました!



「10周年記念大玉送り」たくさんの方が参加してくれました!

令和7年度 地域クリーン作戦

8/3
日曜日

～みんなの力できれいな住みよい地域づくり～ 環境・福祉・保健部会
— 実施内容 —

- 各地区の下水溝清掃及び側溝清掃
- 個人・公共施設・歩道上等の雑木や枝葉の伐採草取り作業
- 神社や公共施設の清掃など
- 空きびん回収
《酒一升瓶》(白色・青色ビンは除く)
《ビールビン》
各地区中学生とPTAで回収
搬入場所：美術館前駐車場

「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」を必ず分別してください
「燃えるゴミ」の中にカン・ビンは絶対に入れないで下さい



ゴミの搬入場所

- 各自治会・集落会のゴミの搬入は旧小学校跡地駐車場に持参ください
- 旧東小学校…井随・島方・五之上・大原・番屋
- 旧西小学校…三方・横戸・遠藤・卯八郎受
- 旧南小学校…茨島・称名・今井・国見南・大曾根・美里

渦東文化への誘い
—もっと知りたい渦東の歴史・人・風土—
第二十二回 村の「消防」事始め
福田則男

私たちの生命や財産を「火事」などの災害から守るため、消防団が置かれています。これは昭和三十年、旧四ツ合村と旧大原村の合併により渦東村消防団として編成されたものです。この消防体制はそもそもいつどのようにして出来たのでしょうか。

江戸時代には、火事が起きると、法螺貝を吹いたりして知らせ、村人が総出で消火に当たったとされています。

明治期になり、新潟県は消防規則を發布します。旧四ツ合村では大字の村々が若衆連(青年会)を基本として消防組を組織しました。明治二十七年(一八九四)、国は「消防組規則」を公布、これにより消防組の編成や運営基準が定められました。そして明治の後半には、腕用ポンプが導入されます。

大正期になり、旧四ツ合村と旧大原村は公設消防組(消防組規則が適用)に編入していきます。昭和期は、これら消防組の出動が伝えられています。



資料館に保存されている腕用ポンプと四ツ合村の二本の纏

昭和五年、島方の善養寺が出火、島方消防組や各村の応援を得て消火、本堂屋根の半焼でくい止めました。翌年五月、白根町出火、各村の消防組が出動消火、しかし約四〇〇戸が焼失しました。

昭和二十二年(一九四七)、国は消防団令を施行し、「消防組」ではなく、「消防団」として再出発しました。

渦東歴史民俗資料館には、かつて村々の消防組員と出動し、消火に使用した腕用ポンプ、纏(まとい)、などが保存されています。当時は今とちがいで、すべて人の力で行っていました。これからは、自分の村で起きた火事は自ら対応して来たという強い郷土愛が伝わってきます。

参考 『消防発達史』 新潟県 昭和十年

《編集後記》

令和7年度第80号のかけ橋を発行することができました。私は当地域の世帯数と人口の数値を担当していますが、ちょうど2年前の人口と比較すると約200人減少しています。これからますます減少が進んできて、地域の大きな課題となってくると思います。
坂井克彦

ご意見・ご要望もお待ちしております。

渦東地域コミュニティ協議会 TEL/FAX0256-86-3123
Eメール katacommu@honey.ocn.ne.jp
月曜・祝日休館
9:00~13:00までお電話繋がります。

休肝日

●渦東地域の世帯数と人口/世帯数1,708 人口計4,794 男2,344 女2,450 (令和7年5月末現在)

毎週月曜日は飲マNDER!!

